



糖化を抑制

AGハーブMIX

体内で起こる糖化反応を抑制し、AGEs(終末糖化産物)の生成を防ぐ「守り」の抗糖化素材です。



美容面での効果

糖化が与える肌への影響はさまざま。AGハーブMIXは、ヒト試験において糖化による肌の老化現象(肌弾力/黄ぐすみ/シミ)に対して改善効果を確認しています。



AGハーブMIX 3つの特長

1

守りの力 ～糖化を抑制～

体内のあちこちで起こるAGEsの生成を効率的に抑制するため、異なる活性を持つ4種のハーブを配合した「守り」の糖化ケア素材です。

2

複数ある 糖化反応経路を 同時に抑制

複雑で多岐にわたるAGEs生成経路を、4種のハーブが互いに補いながら網羅的に抑制します。

3

植物分類学上 離れた 4種を選定

異なる抗糖化成分を多種類含むよう、植物分類学的に離れた種のハーブを選定し、組み合わせました。

AGハーブMIXの4種類のハーブ



ドクダミ
東アジアに広く分布。10種の薬効があるとして「ジュウヤク」の名で古くから利用されてきました。



ローマカミツレ(ローマンカモミール)
ハーブティーなどでもよく知られるカモミール。そのなかでも特に抗糖化作用の強い、欧州原産のローマンカミツレを使用しています。



セイヨウサンザシ
別名ホーソンベリー。海外では心臓に有用なハーブとして使用されています。赤い果実の部分を使用しています。



ブドウ葉
ワインの原料や食用として広く楽しまれているブドウは、葉や種子にも優れた健康効果があることが知られています。



糖化とは

体を構成するタンパク質と余分な糖が反応して起こる「糖化」。糖化により生成された「AGEs(終末糖化産物)」が体内に蓄積すると、右図のように全身でさまざまな老化現象が引き起こされます。脳・内臓・筋肉・血管・神経・皮膚・髪・爪などはタンパク質で構成されます。糖化したタンパク質は元に戻ることはできません。そのため、糖化への対策では「糖化の抑制」と「糖化産物の排出」の2つのアプローチが重要になります。

皮膚老化

- ・ハリ、弾力の低下
- ・黄ぐすみ
- ・シワの増加
- ・キメの乱れ
- ・シミの発生

骨関節症・骨粗しょう症

- ・骨の脆弱化
- ・骨折リスク増大
- ・骨質の低下

アルツハイマー病

- ・脳の老人斑形成促進(アミロイドβタンパク質の凝集)

糖尿病合併症

- ・神経障害
- ・網膜症
- ・腎症

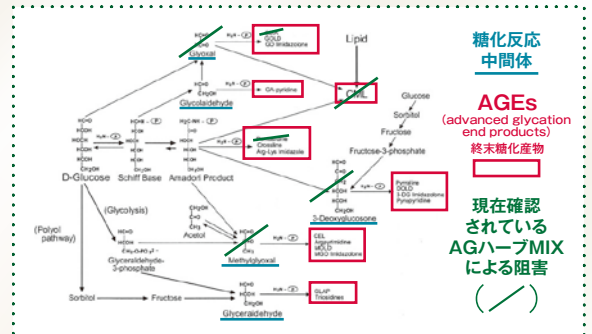


複合原料の強み

4種のハーブが、それぞれ違う糖化反応経路にアプローチ

AGEsは現在数十種類が特定されており、それぞれ違う生成経路を持っています。効率的・効果的に糖化を防ぐためには、複数ある経路に「なるべく多く・同時に」アプローチすることが重要です。

AGハーブMIXは、ドクダミ、セイヨウサンザシ、ローマカミツレ、ブドウ葉の4種のハーブが、それぞれ高い抗糖化力をもって、複雑多経路で起きる糖化反応を同時に抑制します。



特許・商標

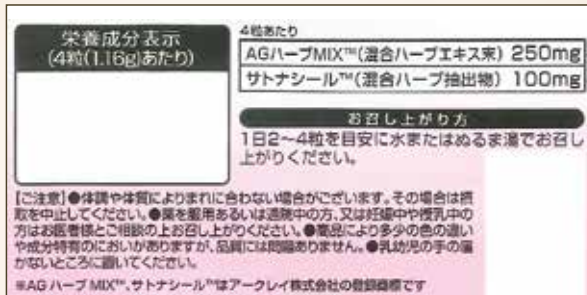
【特許】

AGハーブMIXは特許を取得しています。

- 特許第4195840号 メイラード反応阻害剤
- 特許第4206479号 メイラード反応阻害剤の製造方法
- 特許第5144534号 飲食品の風味改良剤

【商標】

AGハーブMIXを採用した製品のパッケージや販促などに商標(製品名)を活用いただくことが可能です。



※登録商標の御使用の際には別途、商標使用許諾契約が必要となります。詳細はお問い合わせください。

からだサポート研究所から「糖化情報」を発信

YouTube
https://www.youtube.com/channel/UCodR_dR0e_SrXnUBiUZR6W

Instagram
https://www.instagram.com/karadasupport_ark/

糖化によるたんぱく質の変化

体内が焦げる!? 老化物質 AGEs (エージーイー) 糖化研究オタクの糖化のはなし

製品規格

性状 淡褐色～褐色の粉末で特異なエキス臭を有する
乾燥減量 8% 以下
ヒ素 2 ppm 以下
重金属 20 ppm 以下
一般生菌数 1,000 個/g 以下
真菌数 100 個/g 以下
大腸菌群 陰性

保管方法: 密封状態で、常温保管
荷姿: 1 kg(アルミ袋)

摂取目安量

100 ~ 600 mg/日

製品写真



組成

4種類のハーブの熱水抽出粉末(本品はデキストリンを含む)
・ドクダミ(*Houttuynia cordata*)の地上部
・セイヨウサンザシ(*Crataegus laevigata*)の果実
・ローマカミツレ(*Chamaemelum nobile*)の頭状花
・ブドウ(*Vitis vinifera*)の葉

用途

エイジングケア、抗糖化、美肌

使用例

サプリメント、健康食品など

表示例

混合ハーブエキス(デキストリン、ドクダミ、セイヨウサンザシ、ローマカミツレ、ブドウ葉)

アークレイグループ からだサポート研究所

〒602-0008 京都府京都市上京区岩栖院町59擁翠園内

TEL:050-5830-1040

FAX:075-431-1253

<https://ebn2.arkray.co.jp>

